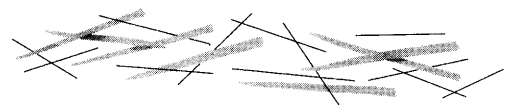



夜風

宮坂静生



漆黒の夜風よ梅雨の明け近し  
星降らす底なしの夜気破れ傘  
紫陽花の毬のあげたる萬の夜気  
シャンソンはさよならばかり蚕あがりの上簇り  
枇杷つつく鳥の叫喚書淫われ  
荒梅雨や枇杷の葉裏のしんしんと

下諏訪行



里曳きの疵の無数の男神  
根付くまで七周年の御柱  
御柱前頭葉がふさふさと  
七月の諏訪の鶯鳴き荒すさぶ  
底ぬけの柄杓や梅雨の子安神  
いなびかり真黒き土間がご神体  
またたびの花や狩行の引き際は

生島足島神社

悼鷹羽狩行（令和六年五月七日 九三歳）